

## 県立見附高等学校 生徒会

### <和光会>

見附高校の生徒会は「和光会」と称し、会員相互の親和を図るとともに、校訓「最善をつくす」に従い、自治活動を通じて校風の発揚に寄与することを目的に活動しています。

### <行事>

生徒会の3大行事は、体育祭、和光祭（文化祭）、クラスマッチで、生徒会が主体的に企画運営し、生徒が積極的に活動しています。

### ● 体育祭（6月）

4月中旬に各軍リーダーを決め、準備が始まります。5月の中間考査終了後、体育祭結団式が行われ、本格的な準備が始まり、10日間の昼応援練習と体育祭前日の予行で、各軍の団結と勢いを高め、応援合戦に向けて仕上げていきます。

生徒会総務と体育祭実行委員で全体の企画・運営を行います。3年生全員が役割を持ち、各軍団長を中心に、応援・パネル・衣装・会計のいずれかを担当し、1・2年生を引っ張り作成していきます。

競技種目は、各学年種目と選択種目（障害物リレー、縄送り、連続縄跳びなど）で、生徒全員が学年種目と選択種目に参加します。最終種目は軍対抗男女合同リレーで、走者、応援と最高潮に盛り上がります。また、午後の競技の始めに行われる応援合戦では、7分間のオリジナルのパフォーマンスで、各軍がそれまで培ってきた団結力とエネルギーを出し切ります。審査は、応援・衣装・パネルの部で行います。地元の保育園児も観戦に来て応援してくれて力を与えてくれます。全校生徒のエネルギーが発揮される行事です。

昨年度は、一部の競技ではありましたが、新潟県立月ヶ岡特別支援学校見附分校の生徒と交流をしました。



### ● 和光祭（10月）

6月中旬より各クラスの企画検討が始まります。その後アイデアを膨らませ、10月中旬より本格的な準備が始まります。

前日は各クラスの企画準備を行い、その後自由参加の前日祭が行われ、有志によるステージ発表で和光祭の弾みをつけます。

各クラスの企画では、ドーナツや飲み物販売をしました。その他、お化け屋敷、迷路、縁日、ステージでのパフォーマンスなどの工夫を凝らした楽しい企画があります。また、文化部（演劇、美術、書道、華道、茶道）の発表も行われます。PTA企画として昨年は各種昼食販売や豚汁の提供が行われ、保護者も一緒になって盛り上げてくれます。保護者、地域の方も多数来校され、みんなで楽しめる行事です。



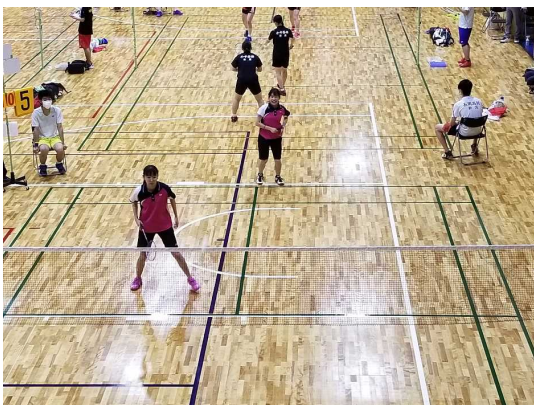
## ● クラスマッチ（12月）

11月中旬に各クラスで選手決めを行います。その後、昼休みなどで練習を重ねます。競技種目は、バドミントン・卓球・バスケットボール・バレーボールが中心であり、生徒は1種目に参加し、クラス対抗のトーナメントで競います。出場競技に熱が入るのはもちろん、クラスまとまっでの応援にも力が入ります。クラスの団結力が高まる行事です。昨年度は、新種目「ドッジビー」が登場しました。



## <部活動>

本校の部活動は、運動部では野球、テニス、陸上競技、バレーボール（女子）、バドミントン、バスケットボールが活動しています。文化部では、書道、美術、演劇、吹奏楽、華道、茶道が活動しています。同好会では、軽音楽、ボランティアが活動しています。1年生は全員がいずれかに加入し、活動しています。



## <新潟県立月ヶ岡特別支援学校見附分校の生徒との交流>

昨年度、本校敷地内に県立月ヶ岡特別支援学校が併設され、令和5年4月11日に第1期生が入学しました。体育館、調理実習室、音楽室、美術室、図書館などの施設を共有しながら、見附高校との連携を図っています。

生徒会を中心に、対面式や学校紹介、体育祭および文化祭行事の参加を通して交流を継続していこうと考えています。

昨年度は、和光祭で月ヶ岡特別支援学校の生徒がカフェを出店し、本校のみならず外部の人との文化交流を行いました。

今年度は、新入生を迎え、生徒が多くなりますので、活動を共に取り組むなど交流を深めていきたいと考えています。



## <見附高校校章について>



見附市にちなみ、幸いに優れている見附市章を基幹としたものであり、市章は「ヶ」を3つ組み合わせ、伝統と歴史の見附を表わし、全体の丸は平和を象徴し、かつ突出は限らない市の飛躍進歩を示しています。この市章に高校の「高」を浮かき出させ、本校の校章の丸は、大きくは平和、身近に言えば、教職員・生徒の和を表わし、3つの突出は本校の将来に向かっての限らない進歩の輝き、光りを示す意味を持っています。